

受け継がれてゆく日本人の心と味

背を向けていた故郷で、
忘れていた夢を見つけた

津軽百年食堂



藤森慎吾
(オリエンタルラジオ)
中田敦彦
(オリエンタルラジオ)
福田沙紀
ちすん
藤吉久美子
早織
前田倫良
永岡佑
大杉漣
かとうかず子
野村宏伸
手塚理美
伊武雅刀
原作 森沢 明夫
「津軽百年食堂」小学館刊
監督 大森 一樹

製作総指揮 川原実由貴
製作 二村 建哉
エグゼクティブプロデューサー
本田 武市 / 重村 博文
柳田 知久 / 飯島 高尚
プロデュース
林 祐次
森 重男
深澤 義啓
脚本 青柳 祐美子 / 大森 一樹
「アインツ THE ROOM」
(1 睡月夜 / ああ / へん / し)
企画 株式会社エム・ケイ・シー
企画協力
株式会社「EYE」エンターテインメント
制作プロダクション
株式会社「アール」
株式会社「ティー」オースティンエンターテインメント
協賛
弘前市 八戸市 黒石市
青森銀行 みちのく銀行
アソビビル 日立国際電気 三ノ
配給 日活 / リコー
©2011 津軽百年食堂 製作委員会
2010年 / 日本 / カラー
VHS / DVD / Blu-ray Disc



桜舞う美しい津軽の地で、
百年永々と受け継がれていく
魂“が咲かせる感動の物語。”

津軽百年食堂

明治末期、弘前。やっとの思いで津軽蕎麦の店を出した賢治。そして、時は流れ現代。4代目にあたる陽一は、父との確執から「大森食堂」を継がずに東京で暮らし、故郷への反発と捨て切れぬ思いの間で揺れていた。ある日、父が交通事故で入院し、陽一は久しぶりに帰省する。東京で知り合った同郷の七海が抱く幼い頃の思い出や、賢治の“娘”である祖母の心に触れ、陽一の気持ちは少しずつ変化してゆく。そして、弘前のさくらまつりの日、小さな奇跡が起きる…。

これは、若い陽一が、葛藤を乗り越え、百年続いた食堂を受け継ぐ重みを受け入れて4代目となるまでを、初代賢治の人生と重ねて描く心の物語。森沢明夫の同名小説を原作に、2度の日本アカデミー賞監督賞に輝く大森一樹がメガホンをとった。陽一と賢治という2人の主役を、人気お笑いコンビ、オリエンタルラジオの藤森慎吾と中田敦彦が初主演とは思えぬ演技力で演じ切る。ヒロイン七海には、TVドラマ、舞台、映画と活躍が続く福田沙紀。“伝統の味”への覚悟ゆえに、陽一に厳しくあたる父・哲夫には伊武雅刀。百年の心の繋がりを描く感動の物語が、全ての人々の心を癒す。



原作：森沢明夫「津軽百年食堂」(小学館刊) / 監督：大森一樹 / 脚本：青柳祐美子 大森一樹

製作総指揮：川阪実由貴 / 製作：二村慈哉 / エグゼクティブプロデューサー：本田武市 重村博文 柳田和久 飯島高尚 / プロデューサー：林 哲次 森重 見 深澤義啓
タイトル・題字：菊池 錦子 / 音楽：坂本サトル / 撮影：松本ヨシユキ / 照明：三重野聖一郎 / 録音：福田 伸 / 美術：丸尾 知行 / 装飾：藤田 徹 / 編集：宇賀神雅裕 / スクリプター：江口由紀子
衣裳：岩崎文男 / ヘアメイク：工藤美加子 / キャスティングプロデューサー：山口 明 / 助監督：原 桂之介 / 製作担当：福井一夫

企画：株式会社エム・ケイ・ツー / 企画協力：株式会社L I Bエンタテインメント / 制作プロダクション：株式会社ティー・オーエンタテインメント /
製作：「津軽百年食堂」製作委員会 (L I Bエンタテインメント、キングレコード、ポマト・プロ、ティー・オーエンタテインメント、小学館、ディスクガレージ、シマフィルム、マナックス、
青森放送、エム・ケイ・ツー、リベロ、テレビ大阪サービス、イマジン、テレビ岩手、テレビ和歌山、ミヤギテレビ、テレビせとうち、新潟テレビ21)

協賛：弘前市 八戸市 黒石市 青森銀行 みちのく銀行 アサヒビール 日立国際電気 ユニー / 配給：日活 / リベロ

2010年 / カラー / 35mm / ヴィスタサイズ / DTSステレオ / 106min / ©2011「津軽百年食堂」製作委員会

テーマソング
「暁月夜〜あかつきづよ〜」THE BOOM 「暁月夜〜あかつきづよ〜」収録
ニューシングル 3月2日発売 (DVD Optional) THE BOOM ニューアルバム 3月30日発売 (DVD Optional) ¥1,800

4月2日(土)ロードショー

全国共通特別ご鑑賞券 絶賛発売中(一般:¥1,300(税込) ※当日一般 ¥1,800)
劇場窓口にてご鑑賞券を
お求めの方に先着でプレゼント! 『津軽百年食堂』オリジナルお箸
※数に限りがございます。

JR 有楽町駅日比谷口前・有楽町ビル内
有楽町スバル座
03 (3212) 2826

地下鉄新宿三丁目駅 B2 出口より徒歩約1分
シネマート新宿
03 (5369) 2831 www.cinemart.co.jp